

未来社会創造事業 探索加速型探索研究
事後評価結果

1. 領域

「世界一の安全・安心社会の実現」領域

2. 重点公募テーマ

心理状態の客観的把握とフィードバック手法の確立による生きがい・働きがいのある社会の実現

3. 研究開発課題名

匂いによる母子間交流を活用した安全・安心の創造

4. 研究開発代表者名(機関名・役職は評価時点)

尾崎 まみこ(奈良女子大学大和・紀伊半島学研究所 協力研究員)

5. 評価結果

評点: A (優れている)

総評:

本研究開発課題は、ヒトの母子間交流にポジティブに作用する双方由来の匂いに着目した独自の発想のもと、健全な母子関係を中心に癒しや幸福感の輪が広がる生活環境の創出を目指すものである。

探索研究期間では、新生児の頭部の匂いを再現した調香品を用いて心理学的感覚評価を行い、新生児の頭部の匂いが個人差なく快い情動が得られることを示したことを評価する。

また、調香品を嗅がせながら fMRI による脳計測を実施し、調香品が嗅覚受容体を経て脳の各部位に及ぼす影響を明らかにしたなど、優れた成果が認められた。

今後は、生きがい・働きがいのある社会の実現に向けて研究開発が発展することを期待する。

以上